

中高生が元子ども兵の現状を VR 技術で「疑似体験」、世界の紛争と自分とのつながりを考える

— 経産省「未来の教室」事業にて、クロスフィールズとテラ・ルネッサンスがデジタル教材を共同開発 —

NPO 法人クロスフィールズ(東京都品川区、代表理事：小沼大地)は、認定 NPO 法人テラ・ルネッサンス(京都府京都市、理事長：小川真吾)と、元子ども兵の現状を通して世界の紛争問題について考える中高生向けのデジタル教材を共同で開発します。本取り組みは、コンテンツ開発事業者として 2020 年度に続き採択された、経済産業省「未来の教室」STEAM ライブラリー事業の一環です。



開発コンテンツは、中高生がウガンダで暮らす元子ども兵の暮らしを疑似体験することが可能なデジタル教材(VR/360 度映像)と、それを効果的に活用する学習指導案からなります。制作にあたっては、世界各地で子ども兵が抱える課題や平和教育に取り組むテラ・ルネッサンスと協働します。学習指導案は教育現場で豊富な知見を持つ認定 NPO 法人カタリバ(東京都杉並区、代表理事：今村久美)の監修で作成します。

クロスフィールズは本取り組みを通じて中高生など若年層が、一般的には遠い課題と認識されているアフリカの紛争問題への当事者意識を育む機会を提供します。また授業では、テラ・ルネッサンスの課題解決に向けたアプローチや、それによって人生が変わった人々のストーリーを紹介。学生達が世界的な課題に対して、「微力だとしても、できることがあるかもしれない」と考えられるようになることを目指します。

クロスフィールズではテラ・ルネッサンスの他にも、子育て家庭が抱える課題など異なる領域に取り組む 3 団体と連携し、コンテンツを制作していきます。社会課題の疑似体験を通じた、課題の「自分ごと化」の加速に挑戦しています。各テーマのリリースは以下リンクよりご覧ください。

—「孤育て」問題などの課題に触れる体験型授業を認定 NPO 法人フローレンスと共同開発：
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000013.000049241.html>

—ダイバーシティ & インクルージョンについて考える体験型授業を一般社団法人ダイアログ・ジャパン・
ソサエティと共同開発：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000012.000049241.html>

—環境問題について考える体験型授業を国際環境 NGO グリーンピース・ジャパンと共同開発：
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000015.000049241.html>

また昨年度の「未来の教室」事業にて開発したコンテンツの改修も行います。昨年度は貧困問題や難民問題などを
テーマに6コンテンツを作成しており、より教育効果を高めるための改修を行います。詳しくはこちらのリリース
をご覧ください。<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000014.000049241.html>

・「未来の教室」事業に関する経済産業省のリリースはこちら：
<https://www.learning-innovation.go.jp/news/verify-notice-c-2021-result/>

【NPO 法人クロスフィールズ】

クロスフィールズは、国内外の社会課題の現場とビジネスパーソンをつなぐことで、社会課題解決とリーダー育成
の両方を実現することを目指す非営利組織です。社会課題解決の現場に企業の社員が飛び込み、現地の NPO や社
会的企業とともに課題解決に取り組む新興国「留職」プログラムのほか、国内外の社会課題の現場を「体感」する経営
幹部・役職者向けのプログラム「社会課題体感フィールドスタディ」などの事業を展開しています。新型コロナウイ
ルスの感染拡大を受け、既存事業を大きく見直すとともに、現在の状況に対応した様々な新規事業を行っています。
(ウェブサイト：<https://crossfields.jp/>)

【認定 NPO 法人テラ・ルネッサンス】

テラ・ルネッサンスは設立以来、20年間、カンボジアでの地雷除去支援、地雷埋設地域村落開発支援、ラオスでのク
ラスタ爆弾不発弾除去支援、不発弾汚染地域での養蜂産業育成支援、ウガンダでの元子ども兵の社会復帰支援、コ
ンゴ民主共和国での紛争被害女性の自立支援、ブルンジでの紛争被害者の自立支援などを行う認定 NPO 法人です。
上記分野に関わる現場での国際協力と同時に、国内での啓発・提言活動を行うことによって、根本的な課題の解決
を目指しています。(ウェブサイト：<https://www.terra-r.jp/index.html>)